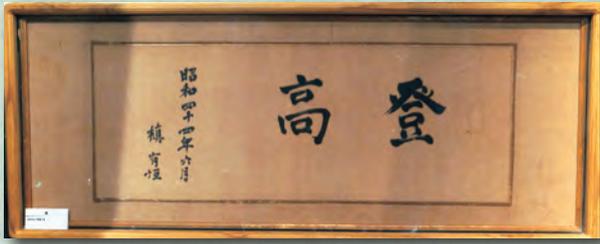


# 花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



▲榎有恒『登高』〔昭和44(1969)年〕

◀榎有恒に関する資料を5月31日(土)まで、常設展示室・期間展示コーナーに展示しています

## 榎有恒 『登高』

### 早池峰山岳史上の宝

◆問い合わせ  
総合文化財センター ☎29-4567

登山家で近代アルピニズムの開拓者として知られる榎有恒(「ありつね」とも読む)は、明治27(1894)年、宮城県仙台市に生まれました。慶應義塾大学卒業後、米国・コロンビア大学に留学します。大正10(1921)年、欧州のアルプス・アイガー東山稜を初登攀(\*1)。その後、カナディアンロッキー・アルパータ山初登頂。昭和31(1956)年には、ヒマラヤ山脈の未踏峰・マナスル(8163m)の第3次遠征隊長を務め、世界初登頂。日本山岳会会長、日本山岳協会会長を歴任し、仙台市名誉市民、文化功労者の称号を贈られています。

「登高」は、「高い山などに登ること」を意味しますが、榎の師・鹿子木員信は「登高行」という言葉を「単に高い処に登ると言うことに止まらず様々な困難を克服しより崇高な目的(人生そのもの)を目指す人生鍛錬の行い」(\*2)と説いたといえます。榎の書『登高』も、そうした思いが込められているのかもしれません。

旧大迫町長・村田栄太は、榎との出会いを『町長日誌』に記しています。昭和44(1969)年6月17日、榎は、早池峰山が若い頃からの夢の山であることなどを語り、数枚の揮毫の求めに応じました。村田は「早池峰山岳史上の宝がまた一つ増えた」とも記しています。

\*1…険しい岩壁などをよじ登ること

\*2…登高会一慶應義塾大体育会山岳部08会、<https://tokoukai.com>(参照2025-3-11)

## 花巻市 3月のデータ (3月31日現在)

■人 口=89,185人(男42,734人、女46,451人)  
 ■世帯数=38,981世帯  
 ○前年同期  
 人 口=90,469人(男43,331人、女47,138人)  
 世帯数=38,845世帯  
 ※人口・世帯数について詳しくは、本館市民登録課(☎41-3547)へ

3月 (本年累計・前年同期累計比)  
 ■交通事故=人身事故/ 6件 (26人・-12件)  
 死者/ 0人 (0人・-1人)  
 負傷者/ 10人 (40人・-4人)  
 ■火災=火災件数/ 6件 (12件・+4件)  
 焼死者/ 0人 (0人・-2人)  
 ■救急活動=出動件数/ 365件 (1,198件・+76件)  
 搬送人員/ 322人 (1,080人・+102人)

広報はなまき

一回一回  
5月1日発行予定

No.444 令和7年(2025)4月15日発行  
 【毎月1日・15日発行】

発行●花巻市  
 〒025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号  
 ☎0198-24-2111 ☎0198-24-0259  
 編集●総合政策部広報情報課  
 印刷●川嶋印刷株式会社

◆花巻市のホームページ・SNS



ホームページ

●フェイスブック @city.hanamaki  
 ●エックス @city\_hanamaki  
 ●インスタグラム @city\_hanamaki  
 ●ユーチューブ @hanamakicity

LINE友だち募集中



古紙を配合した再生紙を使用しています